



平成16年(2004年)  
1/20  
第1034号

発行：小平市  
編集：生活文化部  
防災対策課  
〒187-8701  
小平市小川町二丁目  
1333番地  
☎042(341)  
1211(代表)

# 市報 こだいら

## 防災特集号

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール [info@city.kodaira.tokyo.jp](mailto:info@city.kodaira.tokyo.jp) ◇こだいらテレホンガイド ☎042(342)1222

# いつ起きるか わからない 災害に備えて

阪神・淡路大震災から9年が過ぎました。

昨年5月には宮城県沖、7月に宮城県北部、9月に北海道十勝沖を震源地とする大きな地震が発生し、建物の倒壊などにより数多くの負傷者が出ました。

小平市にも激しい被害が想定される南関東地域直下型地震がいつ発生するかわかりません。

ひとりひとりの日ごろの備えや行動によって被害を最小限にすることができます。



## 日ごろの備え

### 家族会議

月に一度は家族会議を開いて、いざというときの役割分担、災害時の連絡方法、避難場所や集合場所の確認、非常持出品の点検などをしましょう。

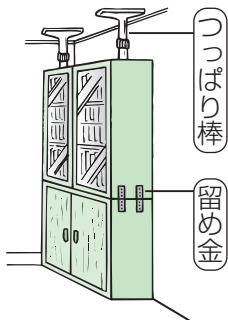
また、災害時に何が必要か、気をつけるところはどこかなどを話し合しましょう。



### 家の安全対策

家族みんなが無事でいられるように、家具の転倒・落下の防止、ガラスの飛散防止など、家庭内の備えを万全にしましょう。

また、消火器などを備え、玄関や窓際などは障害物をなくし避難しやすくしましょう。



### わが家の備え

食糧・飲料水、燃料などを備えましょう。目安は3日間です。

また、お風呂の湯水はためておきましょう。トイレや洗濯の生活用水、消火用水に活用できます。



### 地震が起きたら

- 身を守る  
→タンスから離れ、机の下などへ
- 火の始末をする  
→ガスの元栓、電気ブレーカーの確認
- 脱出口を確保する  
→ドアや窓を開ける



### 揺れがおさまったら

- 火が出たら大声で知らせ、すばやく消火  
→初期消火は、炎が天井に達するまで  
炎が天井に達したら迷うことなく避難する
- みんなの安全を確認  
→声をかけ、助け合う



### 身の危険を感じたら

- 危険なときは、無理をせずに避難する  
→まずは、近くの空き地で様子を見る  
→それでも危険なら、避難場所へ移動する  
→避難場所へは、あわてず、徒歩で避難

※避難場所がわかる地図は、市役所、東部・西部出張所にあります。



### 正しい情報で行動を

- ラジオなどを携帯し、正しい情報を確認  
→デマに惑わされない

